

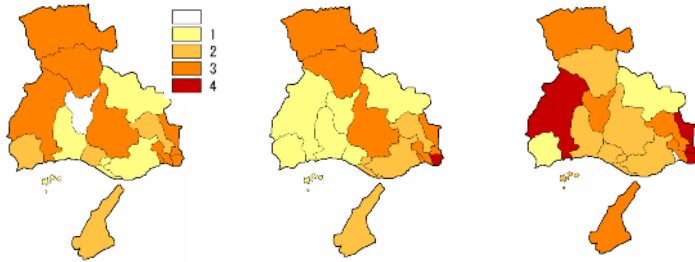
全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

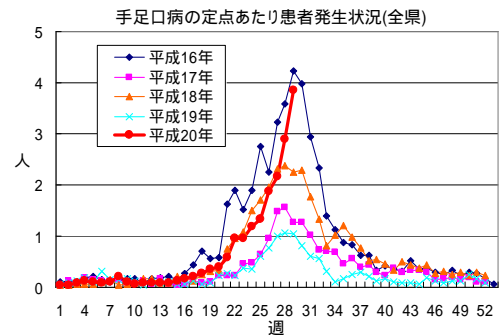
手足口病

今週も大きく増加し、現在流行のピークを迎えています。8 月下旬頃まで患者数の多い状況が続くと予想されます。

尼崎市、伊丹、龍野保健所管内の報告数が例年より多くなっています。



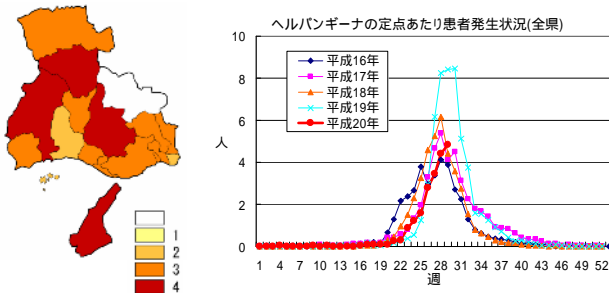
27 週 (6/30 ~ 7/6) 28 週 (7/7 ~ 7/13) 29 週 (7/14 ~ 7/20)



その他の感染症の概況

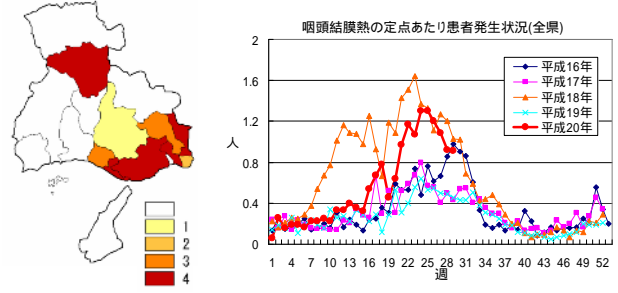
ヘルパンギーナ

代表的な夏型の感染症であり、現在流行のピークを迎えています。社、龍野、和田山、洲本保健所管内で例年より多くなっています。



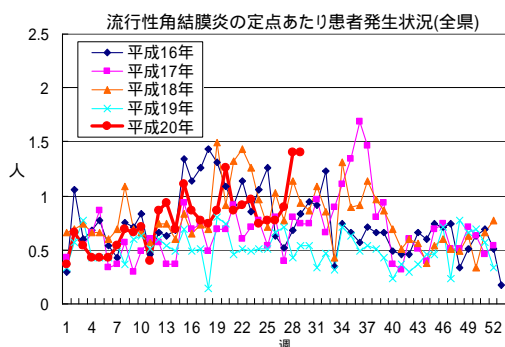
咽頭結膜熱

流行のピークは過ぎたと思われますが、阪神間から東播磨にかけてと、和田山保健所管内で報告数が例年より多い状況です。



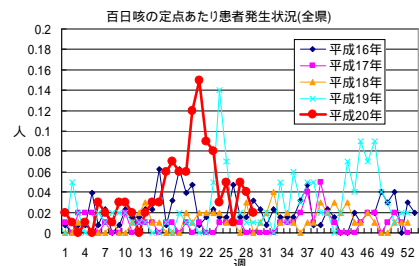
流行性角結膜炎

先週報告患者数が大きく増加し、今週も引き続き多い状態が続いています。夏期に多発することが多く、今後も注意が必要です。



百日咳

今週の報告患者数は 3 人 (先週 5 人) でした。今年の第 29 週までの累積報告数のうち 20 歳以上の占める割合が多く、30%以上となっています。



定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	ヘルパンギーナ	4.85	4.40	+0.45	6位	咽頭結膜熱	0.91	0.92	-0.01
2位	手足口病	3.85	2.90	+0.95	7位	突発性発しん	0.87	0.71	+0.16
3位	感染性胃腸炎	3.33	3.74	-0.41	8位	A群溶血性レン球菌咽頭炎	0.80	1.50	-0.70
4位	流行性角結膜炎	1.40	1.40	±0.00	9位	流行性耳下腺炎	0.48	0.61	-0.13
5位	水痘	1.27	1.24	+0.03	10位	無菌性髄膜炎	0.22	0.00	+0.22

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

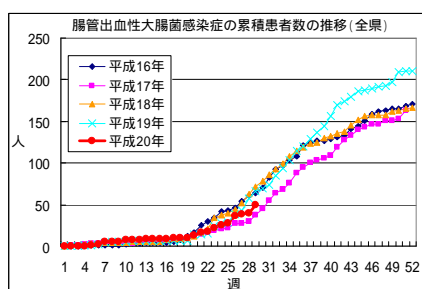
1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 24名 （神戸市14名、尼崎市2名、西宮市2名、芦屋保健所管内1名、宝塚保健所管内1名、龍野保健所管内1名、豊岡保健所管内1名、洲本保健所管内2名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 10名 （神戸市2名；0145 VT1+、0157 VT2+、尼崎市1名；0157 VT1+VT2+、伊丹保健所管内1名；0157 VT1+VT2+、龍野保健所管内1名；0157 VT2+、豊岡保健所管内3名；0157 VT2+ 1名、0157 VT型不明2名、柏原保健所管内1名；0157 VT2+、洲本保健所管内1名；0157 VT1+VT2+）
4類感染症	レジオネラ症 4名 （神戸市1名；肺炎型、尼崎市1名；肺炎型、西宮市2名；肺炎型、ポンティアック型）
5類感染症	麻しん 5名 （神戸市4名；15歳/検査診断/ワクチン接種歴1回有（15歳時）、17歳/検査診断/ワクチン接種歴1回有（17歳時）、8歳/修飾麻しん/ワクチン接種歴1回有（4歳時、麻しん単抗原）、15歳/臨床診断/ワクチン接種歴無、西宮市1名；1歳/修飾麻しん/ワクチン接種歴1回有（1歳時、MRワクチン））
追加報告	結核 3名 （洲本保健所管内；第26週1名、第28週2名） 腸管出血性大腸菌感染症 3名 （神戸市；第20週1名/0157 VT2+、第23週2名/091 VT1+VT2+、0157 VT1+VT2+） 急性脳炎 2名 （神戸市；第17週/5歳/病原体不明、2歳/水痘） 後天性免疫不全症候群 3名 （第17週/AIDS、第27週/無症候性キャリア、第28週/無症候性キャリア） 麻しん 4名 （神戸市；第18週/25歳/検査診断/ワクチン接種歴無、第27週/12歳/検査診断/ワクチン接種歴無、第28週2名/19歳/検査診断/ワクチン接種歴無、20歳/検査診断/ワクチン接種歴不明）

腸管出血性大腸菌感染症

今週は10名の腸管出血性大腸菌感染症の報告がありました。29週現在の累積報告数は50名でそのうち約半数近くが神戸市からとなっています。生肉や生レバーを推定原因とする感染例が多く見られています。肉やレバーなどの食品はよく加熱する、生食は控える、箸を使い分けるなどの感染予防が大切です。報告数は現在のところ例年並ですが、暑い季節を迎え、今後の増加に注意が必要です。



1-29週の累積患者数による

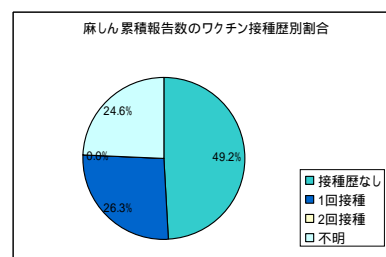


麻しん

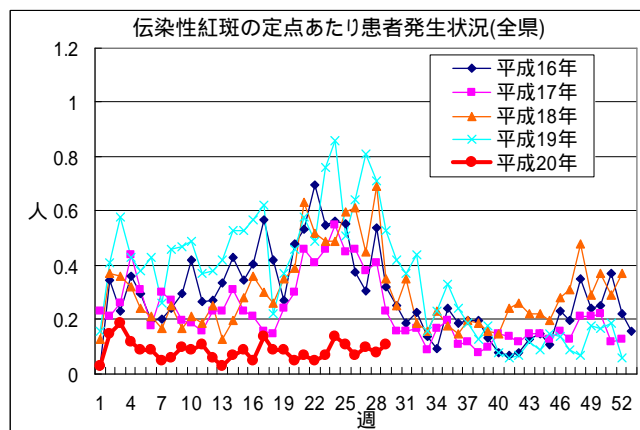
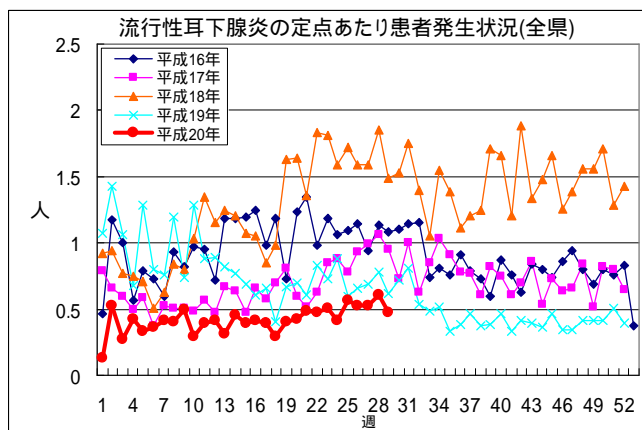
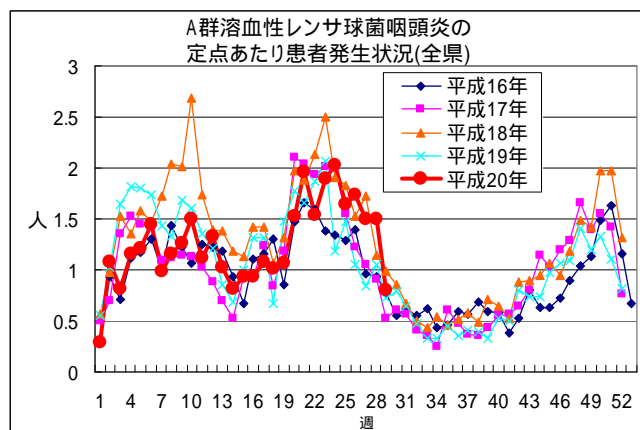
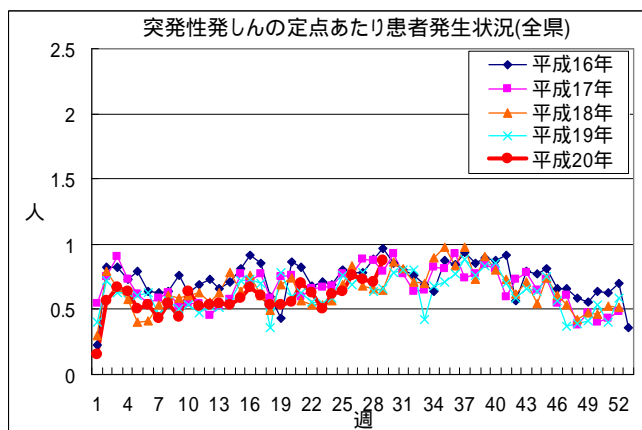
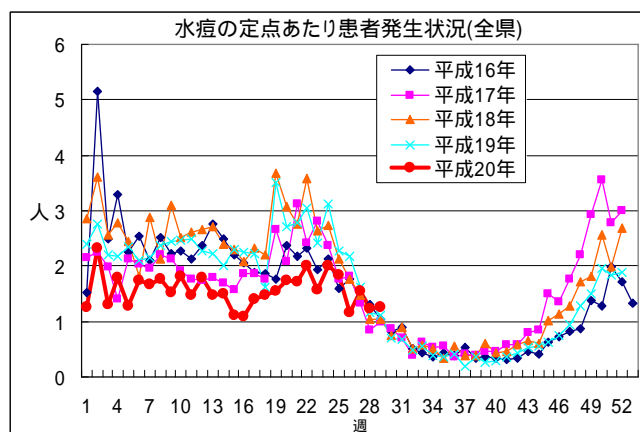
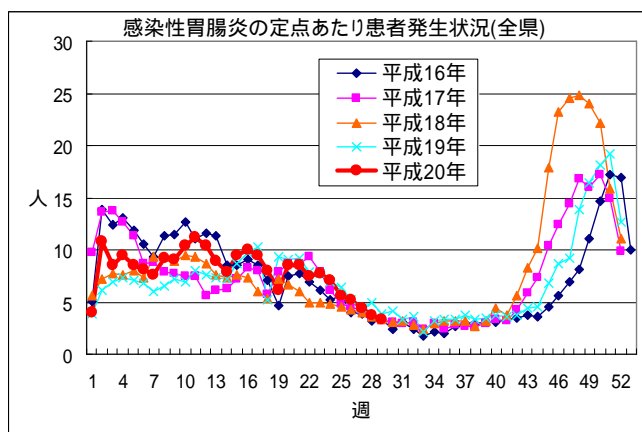
今週5名の報告がありました。第29週現在、兵庫県における麻しんの累積患者数は118名となっています。地域別には、神戸市をはじめとする阪神間からの報告が多くなっています。有効な予防方法はワクチンの接種であり、麻しん未罹患、ワクチン未接種、1回のみ接種の人は、ワクチンの接種が勧められます。



1-29週の累積患者数による



目で見える動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。